

## アプリコットファミリー、今年も森に！

今回のプレゼントはプレート！（7月25日）



毎夏、すっかりお馴染みのアプリコットファミリー。今年もにぎやかに、ひーとびーとの森に来てくれました！イス、机・・・毎年森に来て皆さん全員で手作りしては置いていってくれる、そんなうれしい木工品。今年は形も様々なプレートをプレゼントしてもらいました。

これを今度は別のグループや森のメンバーがペンキなどで手描きして、森の至るところにたてかけたら、きっとアプリコットファミリーのように、季節を問わずにぎやかな森になることでしょう(^o^)

野外ステージやアスレチック、川、隠れ場所？などへの道案内に使うのか、植物などの説明板に使うのか・・・もっとも楽しく有効な使い道を目下思案中です。良いアイデアのある方は、ほっとねっとまで連絡をお願いいたします！

アプリコットファミリーのメンバーには小さい時から毎年来続けて、今では下の子たちの面倒を見ているお兄さん・お姉さん（中には子連れ参加の人も）がいます。年々、こういう集団型の移動行事を行うのは難しくなっているとのことですが、元気いっぱい皆さんの姿からは、年齢の違う子どもも同志が、あーだ、こーだといいながらやり取りをする、そんな当たり前だけれど失いつつある、失ってはいけないものを見せられる思いがします。

おにぎりや漬物とみそ汁、毎年同じ、シンプルなランチのまた格別なこと！！

来年もお待ちしています！

### 印刷済み未利用封筒回収します！

名称や代表者や住所などが変わったために、もう使うことがなくなってしまった封筒、事務所や学校などに眠っていませんか？

そういう「もったいない」封筒を集めて再生封筒をつくります。未利用品に限ります。

9月18日(土)奈良県人権・部落解放研究集会  
(奈良市・100 年会館、ほっとねっとの飲食ブース内にて)  
11:15-13:00

9月20日(月祝)奈良県環境フェア(大和高田市・県産業  
会館<旧地場産センター>、自然環境分科会ブースにて)  
10:00-16:00

「山と森林の月間」参加行事

## 夏休み・親子で遊ぶ冒険遊び場「ひーとびーとの森」

1回目（8月1日）



ひさびさのプレイパークを開催しました。今年の夏は猛暑以外にも、異変が…。たくさんのお客さんが押し寄せてくることはめったになかった、ひーとびーとの森。ところが今年は県の「山と森林の月間」の参加行事のひとつとして、県内全児童に配布されるチラシに掲載されたことで、7月に入ってから次から次へと申込みがきました。中には「冒険遊び場に興味があったけど、奈良県内ではどこにあるのか探していた。ぜひ行きたい」という人も。ここ数年の間に遊園地の閉園が相次ぐなど、園児・小学生ぐらいの子どもを連れた遊び場に事欠く時代になってきたということでしょうか。いずれにしても、こちらとしては求められていたことがわかり、うれしい限りです。

当日は11家族、44人が参加してくれました。

この日のメニューはまき割り体験と飯ごう炊さん。

まずは手本を示された後、子どもも大人も順番にまき割りを。こんな単調な作業は退屈なのは？



どの予想に反して、割ることができるまで熱心に斧を振り続けます。おかげで全員が割り終わるまでにかなり時間がかかってしまいましたが、試行錯誤しながら割っている様子を後ろに並びながら、みんな本人以上に緊張しながら、ワクワクしながらじっと見守っていました。「まき割りのために今日はきました」と帰り間際までまき割りを続けていた若いお母さんも。飯ごう炊さんは、1家族に1個ずつ用意されたハンゴウに米と水を入れて2家族ぐらいつつ、ブロック釜にすえました。こちらも、1家族ずつ水加減を確認していたら、思ったより時間がかかってしまいましたが、電気炊飯器などではなく、自分達で割ったまきで炊いたご飯の味は格別のようなものでした。

また、スタッフが準備したハヤシライスとサラダはお変わりする人続出で、結局スタッフの食べる分が残らなかったほどでした。食事の後の初めての川遊びは、満足するには時間が足りなかったようで…。



## 第16回全国部落史研究大会

8月7日・8日 奈良県解放センター



今年の全国部落史研究大会は、奈良県の県解放センターで開催されました。

奈良県での開催だけあって、県内の研究者の発表の充実ぶりが目立ちました。

県内の発表者は前近代分科会の吉田栄治郎さん(天理大学)、近現代分科会の駒井忠之さん(水平社博物館)、全体会では辻本正教さん(部落解放同盟県連)。

吉田さんは「中世非人宿と近世夙村」の関係を読み解きながら、近世の被差別者には、ものすごい経済力を持った人も少なくなく、貧困が差別の原因とするだけでは差別の問題を解決できない、との結論を導かれました。「奈良県水平社の差別糾弾闘争と行政対応」について、当時の差別事件、とりわけ教育現場で起こったことに絞って、水平社関係者、行政関係者、警察関係者の対応の問題点を浮き彫りにして、その正当性、平等性などを検証したものでした。両者の発表とも、歴史の中に、現代の部落解放運動(や他の市民運動)の有り方を示唆するものを、という「現代とのリンクする部分」を非常に重要視していたと思います。

そして2日目の全体会は「天皇陵をめぐる」という天皇陵などが多く存在する奈良ならではのシンポジウムでした。現在、宮内庁に16学会共同で天皇陵の公開を求めているとか。そして2007年からは「16人にかぎり」(つまり各学会からひとりずつ)「学術的な動機での観察を認める」となったとのことで、全国部落史研究会にも17人めのメンバーとしての登録を促していました。

分科会は片方しか参加できないのは残念です。来年はどうか全部の研究発表が聞けるような工夫を・・・!

## ただいま、田んぼ&ひまわり畑

田原本町法貴寺

ナタネ刈り取り後、雑草対策、連作障害防止策として全面に水入れを行いました。そして3分の1は磯城野高校生により、水のはいったまま、すぐにたんぼに。残りの3分の2は、ブルームにより水入れから約3週間後、畝をつくり、ひまわりの苗が植えられました。

水田部分。8月後半ともなると、穂も背が高くなってきています。ほぼ連日の水入れは時間もかかり大変ですが、いま一番緑が映えて美しいです。



ひまわり。苗植えからまだ日が浅いというのに、大きく丈夫に育ち始めています。少々遅くなくても、一昨年のようなひまわり畑ができるように。

# 野次馬情報 掲示板

☆ 第37回奈良県人権・部落解放研究集会  
つながりが実感できる安心社会を  
～「無縁社会」の進行を阻止する人権運動と私たち～  
日時:9月18日(土)全体会 9:50～15:00(9:00 受付)  
19日(日)分科会/フィールドワーク  
9:00～12:30(8:30 受付)  
場所:なら 100 年会館(18 日全体会)  
奈良市中部公民館(19 日第 1、2 分科会)  
ならまちセンター(19 日大 3、4 分科会)

内容:

①(全体会)

・オープニング

あらいなおこさん ハーモニカ演奏

&井川由美子さん アコーディオン演奏

・挨拶・基調提案など

・アトラクション(人権コーラス「ともに」・奈良琉球舞踊  
サークル松島会(琉球舞踊)・めだかの学校(チャンク  
演奏)、バザー(飲食ブース)

・NHK スペシャル「無縁社会～“無縁死”3万2千人の  
衝撃～」視聴(約 30 分)

・記念講演

テーマ:「無縁社会の衝撃に向き合う」

講師:板垣淑子さん(NHK 報道局報道番組センター  
ディレクター)

・人権相談、法律相談(終日)

②(分科会)

・第1分科会

(シンポジウム)児童虐待の現状や課題について

パネリスト

藤沢 昇さん(みちのくみどり学園)

佐々木育子さん(奈良総合法律事務所 弁護士)

田中文字子さん(子ども情報研究センター)

コーディネーター

成田 進さん(奈良県市町村人権・同和問題「啓発連  
協」)

・第2分科会

(シンポジウム)部落の実態調査結果と今後のまちづく  
りについて

パネリスト

竹村一夫さん(大阪樟蔭女子大学学芸学部)

辻本正教さん(部落解放同盟奈良県連合会)

コーディネーター

井岡康時さん(奈良県立同和問題関係史料セン  
ター)

・第3分科会

(シンポジウム)過疎地域の課題と今後のまちづく  
りについて

パネリスト

麻生憲一さん(奈良県立大学地域創造学部)

室 雅博さん(NPO 地域創造政策研究セン  
ター)

大谷良心さん(吉野郡上北山村在住)

コーディネーター

村上良雄さん(財団法人たんぼぼの家)

・第4分科会

(シンポジウム)「無縁社会」と豊かなつながりの構  
築について

パネリスト

板垣淑子さん(NHK 報道局)

清水郁子さん(医療法人宮城会)

稲葉耕一さん(奈良市月ヶ瀬石打自治会)

大寺和男さん(奈良県人権教育推進協議会)

・フィールドワーク

奈良市内の人権ゆかりの地探訪

一分科会と並行して実施—

主催:第37回奈良県人権・部落解放研究集会実  
行委員会

事務局・問合せ:奈良 人権・部落解放研究所  
(TEL0742-62-5179、FAX0742-62-8609)

参加費:3000 円

※事務局の他、実行委員団体であるほっとねっ  
でも参加券を取扱中

☆第13回奈良県環境フェア

日時:9月20日(月祝)10:00-16:00

場所:奈良県産業会館(大和高田市幸町、JR 高  
田駅すぐ。旧県地場産センター)

内容:体験コーナー、ブース展示、環境商品の展  
示、低公害車の展示、小中学校環境取り組み発  
表会、匠の知恵、クイズラリー、キャラクター着ぐる  
み大集合、ソーラーパネル大集合、廃油、未利用  
古封筒、不要食器(陶磁器のみ)回収など。

※ ほっとねっとは9/18人権・部落解放研究集  
会、9/20環境フェア両イベントで、印刷済  
み未利用封筒を回収しています。住所や代表  
者が変わったなどで使わず眠っている封筒が  
ありましたら、ご協力を!このイベント以外  
でも事務所で受け付けています。